

ご意見・ご質問への回答一覧表【田窪団地区タウンミーティング】

〔日 時〕平成29年9月21日
19:30～21:00

〔場 所〕田窪団地集会所
〔参加人数〕24名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
1	害虫被害や災害時に危険が生じる可能性がある空き家があるが、持ち主が不在で連絡もつかず困っている。何か良い対応方法はないか。	検討中	<p>空き家の管理責任は、原則、所有者にあり、周辺的生活環境に悪影響を及ぼさないよう適切な管理に努める責務があります。今回の場合は、所有者が状況を認識していない可能性があり、引き続き環境保全課と連携し所有者の所在を特定し、状況の周知及び早急な対応を依頼したいと考えています。</p> <p>現在、市におきましては、行政代執行も可能となる空家等対策計画を作成中ですが、今回のケースのように所有者が存命で所在が不明という稀なケースについても、慎重に検討したいと考えています。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
2	新設・拡幅等の道路整備について、現在市が計画していることはあるか。また、伊予川内線の拡幅は検討しているか。	その他	<p>国の施策として、これまでに築造してきた公共施設の老朽化対策に重点がおかれているところであり、道路の新設・改良事業については国の予算が付きにくい状況にあります。現在、市が進めている主要な幹線道路で具体的な改良計画が進んでいるのは、愛媛医療センター前の市道横河原10号線の道路拡幅工事だけであり、予算配分が十分でない状況から進捗は遅れており、現在は平成31年度の完成を目標としているところです。</p> <p>県道の伊予川内線については、現在のところ道路の整備計画はなく、県道森松重信線の横河原10号線と交わる刑務所周辺の交差点改良については、平成30年度の完成を予定しています。また、現在、東温スマートICが検討されているところであり、実現すれば、その計画にあわせた交差点の見直しが検討されると思われれます。</p>	建設課 (089-964-4472)
3	民生委員はなり手が少なくなっており、仕事について再考しなければならないのではないか。また、文化祭において民生委員の活動や重要性についてアピールするべきではないか。	検討中	<p>民生委員の仕事については、年々増加傾向であることは認識しています。民生児童委員協議会や社会福祉協議会とも協議し、仕事内容の精査を行い、なり手の確保につながるよう努めてまいります。</p> <p>また、民生委員の活動等の周知方法については、民生児童委員協議会とも相談しながら、検討してまいります。</p>	社会福祉課 (089-964-4406)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
4	将来的に、市に文化会館を設けることはできないか。	対応困難	<p>合併の際、合併協議会での調整事項の中には、文化会館に関する事項も含まれていました。重信地区には700～800人程度の収容が可能な中央公民館があり、また川内地区には500人程度の収容が可能な川内公民館があるため、文化会館の建設については見送った経緯があります。</p> <p>防音設備と、相応の収容能力がある建物がほしいという声は届いており、今後の課題と認識していますが、厳しい財政状況の中、新たに文化会館を建設することは困難であると考えます。</p>	生涯学習課 (089-964-1500)
5	今年度は10月22日に市民大運動会が予定されているが、衆議院議員選挙と重なった場合にどのようになるか、早期に知らせてほしい。	対応済	平成29年9月28日に最終判断のうえ、各分館に中止連絡を行いました。	生涯学習課 (089-964-1500)
6	市で空き家対策に係る空き家条例は制定されているのか。	検討中	<p>現在、市におきましては空き家に関する施策として「空き家バンク制度」や「老朽危険空家除却事業」を創設しています。また、今年度、市の空き家対策の方向性について基本的な方針を示す「空家等対策計画」を作成しており、今後、この計画に基づいて空き家に関する施策を展開していくこととなります。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
7	空き家を撤去する費用がない場合や、他に家を持っていてその空き家が不要である場合、市に空き家を寄付することはできるか。	対応困難	<p>公共的な利用価値があれば寄付受入の可能性もありますが、基本的には個人の財産であることから、行政の介入は困難であり、各個人で適切な管理・運営に努めていただきたいと考えています。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
		その他	<p>市では平成27年度から、空き家の有効活用による地域振興を推進するため、「空き家バンク」という制度を創設しています。</p> <p>移住者の受入れ促進のため、空き家の改修費用等を助成する制度もありますので、空き家を所有している方には、ぜひ制度を利用していただきたいと考えています。</p>	企画財政課 (089-964-4401)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
8	東温市は人口が減っているが、新しい住宅は増えていると思う。現状をどのように分析しているか。	その他	<p>平成27年の国勢調査では愛媛県下の全20市町が人口減となっており、東温市も平成17年の3万5278人をピークに、平成22年は3万5253人、平成27年では人口3万4613人と人口減少が進んでいます。</p> <p>人口減少社会の中、住宅数が増加するのはいわゆる、核家族化が要因と考えられますが、東温市では愛媛大学医学部の西側にある土地区画整理事業地の販売が進み、住宅数、転入者数が増加し人口減少幅が緩やかになっているものと認識しています。今後スマートインターチェンジの整備に併せて工業団地を造成し、働く場所を確保することで、まちの活力を維持していきたいと考えています。</p> <p>また既存の住宅の活用策として「空き家バンク制度」も移住者の呼び込みに一定の成果があがっており、今後も各種移住定住施策を積極的に推進し、総合的な人口減少対策を進めていきたいと考えています。</p>	企画財政課 (089-964-4401)
9	後退した土地を市に寄付せず、花壇等に利用している住民がいるが、どのようにしているのか。また、その税金対策はどのようにしているか。	その他	<p>建築基準法による道路後退用地については、建築法上は道路とみなされることから、その区域内に建築物を造ることはできません。道路後退した土地を花壇等として利用されている方もいるようですが、そのままですと、一体評価により課税されることとなります。市に寄付をいただければ、市が分筆登記を行い、道路として整備を行うことから、税金の軽減にもなり、将来的に良好な住環境の形成にも繋がりますので、市民の皆様のご協力をお願いします。</p>	建設課 (089-964-4472)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
10	川内インターの高速バス待合所が古く、狭いため、伊予鉄道やJRIに、市から改善を呼びかけてもらえないか。	対応済	伊予鉄道に高速バス待合所の改善について、お願いしました。	都市整備課 (089-964-4412)
11	東温市の英語表記「TOON」は間違っているのではないか。	その他	<p>平成16年に市が誕生した際の、合併協議会において、東温市のローマ字表記については、「Toon-shi」と表記することを決定しました。</p> <p>このローマ字表記は、全国の「東」がつく自治体の標記状況を参考に決定したもので、例えば東京(とうきょう)は、「Toukyou」ではなく「Tokyo」、(旧)東予市(とうよし)は、「Touyo」ではなく「Toyo」と表記します。この標記方法は、現在役所などで最も使用されている外務省式(パスポート式)といわれるものです。</p> <p>なお、英語表記の取扱いにつきましては、一般的な見解も様々であることから、市としての統一表記は示さないこととし、個々の判断に任せることになります。</p>	総務課 (089-964-4400)
12	観月祭に併せて、数日間に渡る大きなイベントを開催することはできないか。	その他	<p>市では文化芸術による新たなまちづくり「アート・ヴィレッジとうおん構想」に取り組み、魅力である自然や歴史をはじめ市民自らの生き活きた活動を通じて全国に発信し、交流人口の拡大を図ろうとしています。</p> <p>今年度の「観月祭」ステージイベントでは、市民ミュージカル「城ノブ」のショートバージョンが上演され、観劇者が500人を超え、盛況となりました。ほかにも中山間部では、多様な芸術や地域のロケーションを活かして、市民の力によるイベントが持続的に展開され、集客増やにぎわい創出が図られています。</p> <p>今後も、小さいながらも市民の自立性や持続性が高まりつつ、交流人口が拡大される取組を展開してまいりたいと思います。</p>	企画財政課 (089-964-4401)
		検討中	<p>東温市には、「観月祭」や「どてかぼちゃカーニバル」など、歴史あるイベントが複数あります。</p> <p>今年度は、「スイーツマラソン」と「とうおんファミリーフェスティバル」を同時開催しましたが、このように核となるイベントと他のイベントを同時開催できれば、相乗効果も期待できます。</p> <p>ご提案の件につきましては、開催期間、場所、予算面等の課題もありますので、今後の検討事項とさせていただきます。</p>	産業創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
13	駅前マンション田窪前の道路周辺は、排水がなく、雨水が溢れ出て通行が困難となる場合がある。排水について検討してもらえないか。	検討中	現地の排水状況を確認し、対応を検討したいと思います。	建設課 (089-964-4472)
14	移動スーパーの充実など、高齢者が買い物の楽しみを失わないような、買い物難民対策を考えてほしい。	その他	田窪団地区は伊予鉄道横河原線田窪駅が近く、電車を利用した買い物を楽しむことも可能ですが、駅までの移動に苦勞されている方等は、東温市内において現在2事業所による移動スーパーが運行されていますので、活用をご検討ください。	長寿介護課 (089-964-4408) 都市整備課 (089-964-4412)
15	田窪団地から三社宮方面へと続いている道路の舗装をしてもらえないか。	検討中	厳しい財政状況の中で、全市道にまで舗装補修が行き届いていない状況があります。例年、区長要望を基に、予算の範囲内で緊急度に応じて舗装補修を実施していますので、ご指摘の箇所についても、現地を確認し緊急度等を勘案して対応を検討したいと思います。	建設課 (089-964-4472)
16	東温市の介護保険料は県下一高いと聞いたが、理由を教えて欲しい。	検討中	東温市の介護保険料が、県下で最も高い理由としては、介護の認定率が高いこと、また、各種の医療機関や介護関連施設が多く、介護サービスを利用しやすい整った環境にあることと推測されます。 なお、現在、次期介護保険事業計画の策定に伴い、平成30年度から3箇年の介護保険料額の見直しを検討しています。	長寿介護課 (089-964-4408)
17	住民票が市外にある者が、東温市内の介護施設を利用している場合、東温市が介護給付負担をするのか。また、介護施設の利用に伴い、市外から東温市に住所を移した者については介護給付負担はどのようにするのか。	対応済	介護給付費は、住所を有する市区町村において負担することになります。 しかし、市外から東温市の介護施設(一部小規模な施設を除く)に住所を移した場合は、住所地特例制度に基づき、従前の市区町村が介護給付費を負担することになります。	長寿介護課 (089-964-4408)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。